

子どもも大人も
み～んな楽しく、
いきいきできる

児童文化センターに 遊びに行こう!

本市の「児童文化センター」は、子どもたちがさまざまな活動に参加し、遊んだり、学んだりしながら成長できる場所です。また、保護者にとっては子育て仲間と出会い、語り合える場となっています。今号の特集では、児童文化センターの魅力を紹介します。


☎ 地域教育課 ☎ 754・6296

SUIGETSU

水月

児童文化センター

緑あふれる水月公園の中に立地。子どもや親子、大人向けイベントのほか、多彩な季節の行事も行っていきます。



住所 鉢塚3-6-1


電話番号 761・9233


開館時間 9時～19時(日曜日は17時まで)
※小学生以下は17時まで。

休館日 月・火曜日、祝・休日

※入館時、入り口横の窓口で受け付け。

✓ CHECK ✓





水月スタッフが“推す”自慢のポイントを紹介



水月の
イチオシ
ポイント!

ベスト3

1

イベントはおまかせ!
すいげつクルー

「すいげつクルー」は、同センターの行事企画運営委員会。小学生と中学生で構成され、自分たちのやってみたいイベントを企画し、打ち合わせや準備、当日の運営まで全て楽しんで取り組んでいます。夏まつりやハロウィンイベントは、すっかり定着したおなじみの企画です。

活動日は、毎月第2・4日曜日10時～12時。高校生以上のボランティアも大歓迎!



すいげつクルーによる夏祭り。いらっしゃいませ～!

2

利用者から誕生!
オリジナルキャラクター・テーマソング

高校生まで同センターを利用していたという美大生によって令和元年に誕生したオリジナルキャラクター「スイスイとムーン」。水と月のシルエットをした子どもがモチーフです。また子どもたちの声を受け、遊び歌作家の小倉げんきさんの協力で同センターのテーマソングも誕生しました。




テーマソングづくりの様子。水月ってどんなイメージかな?

3

その子の得意を企画に!
子どもの参画

子どもとスタッフとのおしゃべりから、その子の好きなことや得意なことを引き出し、子ども主導の講座を作ります。昨年はクリスマスやバレンタインシーズンに「子どもボランティア」が工作イベントを、11月にはお笑い好きの小学生が企画した「お笑いフェスティバル」を開催しました。



お笑いフェスティバル大盛り上がり!

ゆきこ



りょうちゃん

あわみ

劇団「ぼこあぼこ」

音楽用語で「少しずつ」を意味する「ぼこあぼこ」。子どもから大人まで年齢にとられない演劇集団です。



👉 団員随時募集中! 👈



談話コーナー

漫画と絵本がそろっています。ビリヤードや自習にも利用できます。自由に過ごせます。

ゲーム室

幼児向けおもちゃや絵本もあります。土・日曜日は、カードゲームやボードゲームをする小学生でにぎやかです。



はなあな

スタッフとのやりとり



おもちゃの一部は事務所に保管。「貸して」「ありがとう」などやりとりすることが、スタッフと子どもとの関係を築いたり、子どもたちの社会性を育む一助になったりすると考えています。

VOICE

利用者の声



🏠 3年前に引っ越してきて知り合いもなく、娘も乳児だったので、頻りにセンターを利用するように。来ている小学生が娘の遊び相手をしてくれたり、私はスタッフと話したりし、ずいぶん気分転換になりました。今はヨガやリトミックなどにも参加しています。他のお母さんたちと情報交換できるのもありがたいですね。

丹羽さん親子

🏠 年齢関係なくみんなで遊べるところが気に入っています。カードゲームや外遊び、卓球などが楽しく、面白いイベントも。たくさんの人に来てほしいなと思います。



あやめさん(中学3年生)

🏠 水月児童文化センターに来れば、遊ぶ友達を見つけられます。漫画やおもちゃもあって、すごく楽しい場所です。



ゆうくん(小学6年生)

🏠 卓球やトランプなど、雨の日でもいろいろ遊べます。「学び舎・食べて屋すいげつ」でみんなと宿題をしたり、ご飯を食べたりできるのもいいです。



よしのちゃん(小学4年生)

SUIGETSU

メッセージ

「青少年教育施設」である児童文化センターは、家庭と学校と共に子どもの育ちを支える公的な社会教育の現場です。何をしても、しなくても良い、子どもにとっての自由な居場所です。

今では、子どもの頃に水月児童文化センターを利用していたという人が、親になって、わが子連れてやってきます。

子どもが自ら育ちゆくことを支え、親の子育てを支える児童文化センターは、乳幼児期から学童期、青年期に至るまで切れ目ない支援、育ちの循環を担っています。

水月児童文化センター代表 マコさん(川野 麻衣子)



SATSUKIYAMA



五月山

児童文化センター

「星の館」「科学の館」、通称「ゴジブン!」

子どもたちの体験を重視した多彩なイベントを行っています。



住所 綾羽2-5-9
 電話番号 752・6301
 開館時間 9時～17時
 休館日 月・火曜日、祝・休日

CHECK



五月山スタッフが「推す」自慢のポイントを紹介

五月山のイチオシポイント! ベスト3



1

分かりやすく、面白い解説が人気。

プラネタリウム



乳幼児向けの映映は楽しい手遊びから!

それぞれの年代に合わせた内容で、星や星座の神話を楽しめます。子どもたちが脚本・作画・声優にチャレンジする番組作りやドームでのコンサート、映映操作体験などもあります。テレビやラジオで紹介された「星のおっちゃん」による映映も毎月開催しています。

星のおっちゃん!

2

科学実験教室

「?」が「!」に変わる、好評の教室です。

「池田からガリレオを!」をコンセプトに毎月開かれる、全学年に対応した科学に親しむ教室です。全館を使ってさまざまな科学を体験できる「五児文☆科学まつり」も毎年開催しています。そのほか就学前の親子に向けた「ちびっ子サイエンス」も人気です。



スタッフ手作りの模型で科学を分かりやすく!

3

いつでも自由に工作できます。

工作コーナー&ものづくり教室



さあ! みんなで工作しよかー★

1階フロアにある常設コーナー。いろいろな材料を使って工作ができます。スタッフが考案した「パチパチくまさん」は大人気! 難しいところはスタッフが丁寧に教えます。

パチパチくまさん



VOICE

利用者の声

初めてセンターに来てから、8年。もう数えきれないほど利用しています。多彩な催しに手軽に参加できるのがいいところ。スタッフの皆さんは、子どもにも大人にも声掛けしてくださり、とても親切です。今やわが家にとっては、なくてはならない場所です。

藤谷さん親子
(小学6年生・4年生)



尚さん親子
(小学5年生・5歳)

休みの日に親子で利用しています。活動や遊び、季節ごとのイベントを通して、普段の勉強だけでは分からないことも学べ、子どもの成長につながっていると思います。工作やプラネタリウムは、内容・担当される方も素晴らしく、とても良い体験をさせてもらっています。

ココにも注目!

おかちゃん

かみーちゃん

季節のイベント

冬はクリスマスや節分、夏是水風船バスケットをはじめ水で遊ぶ「みずりんピック!」など、季節ならではのイベントを行っています。



コンサートや人形劇

毎月第3日曜日に開催しています。コンサートでは、楽器体験、人形劇では人形たちとの触れ合いタイムもあります。



巨大水槽と顕微鏡

猪名川にすむ魚たちを観察できる大きな水槽です。ニホンインガメのカメ吉くんは大人気。顕微鏡コーナーでは、自分が見たいものをプレパラートに見られます。



「宇宙で学ぶ」コスミックカレッジ



JAXA宇宙教育センター提供の工作・実験キットを使った体験型プログラムが今年度から始まりました!



check

- 5月 ペンシルロケット
- 7月 空力翼艇
- 9月 月への旅
- 11月 太陽系の広がり
- 7年1月 電波塗り絵・干渉実験
- 7年3月 宇宙飛行士に挑戦

SATSUKIYAMA

メッセージ

児童文化センターは、まさに子どもたちの居場所です。学校でも家でもないこの場所で過ごす時間と人との触れ合いの中で、心がフワッと軽くなって、自分らしさや自分の自信に気づいてほしいと思っています。大人になって振り返ったとき、笑顔で思い出される場所であってほしいです!

センター長・「星のソムリエ®」
やぶっちさん(藪本 浩一郎)
五月山児童文化センター代表



自然豊かな北部にある施設

学びの館 児童館



住所 古江町421番地
電話番号 752・1723
開館時間 9時~17時
休館日 日曜日、祝・休日

こんなことをしているよ

- 小学生対象の教室活動(毛筆、硬筆、そろばん、ピアノ、算数、休業日特別学習会) ※申込制。
- 親子工作教室、自然体験活動、栽培活動、絵本の読み聞かせ、子育て相談 など
- 地域連携行事(子ども縁日、ふれあいスポーツフェスタ、もちつき大会)

こんなところもあるよ



みんなで遊びにきてね!